



5月

青井だより



2017年5月1日
社会福祉法人からしだね
足立区立 青井保育園
園長 加藤満子



5月5日は端午の節句。青井保育園では毎日すいか組さんが、鯉のぼりを揚げてくれています。
初めて鯉のぼりを揚げた日は、元気に泳ぐ鯉のぼりをみんなが見上げて喜んでいました。
明日は一足先に子どもの日の特別給食と柏餅を美味しく頂く予定です。



5月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 ・こどもの日 特別給食	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8	9	10 ・避難訓練 (地震)	11 ・0歳児 健康診断 ・乳児組 春季健康診断	12	13
14	15	16	17	18 ・にこにこ タイム	19 ・バス遠足 (ばなな組・ すいか組)	20
21	22	23	24 ・歯みがき教室 (りんご組)	25 ・0歳児 健康診断 ・お誕生会	26	27
28 エアコン清掃 換気扇清掃 厨房清掃	29	30 ・交通安全教室	31			

※5月の避難訓練は、地震を想定して机の下に潜る練習や、防災頭巾を被る練習を中心に行ないます。

※にこにこタイムは、地域子育て支援の一環として行なっている地域向けの行事です。

※バス遠足は、4歳児ばなな組と5歳児すいか組が合同で『葛西臨海水族園』に出掛けます。

※今年度の歯みがき教室は、足立区の「歯みがき推進支援事業」に参加させて頂き、保護者への指導（歯科衛生士さんによる保護者会での話し）と併せて、給食後に歯ブラシを使い始める3歳児（りんご組）に、歯科衛生士さんから歯ブラシの持ち方や磨きかた等を教えて貰います。

※交通安全教室は、綾瀬警察の方が幼児組の子どもたちに横断歩道の渡り方等を指導して下さいます。



動物に親しみ
命の大切さに気付く

今月の保育のまなざし

身近なものや遊具に
興味を持って関わり、
考えたり、試したり、
工夫して遊ぶ

環境

さまざまな事に好奇心や探究心を持って関わり、
それらを生活の中に取り入れていく力を育む

自然に触れて
不思議さ、美しさに気付く

身近な物を大切に
する

もも組
はる、みつけた！

みかん組
これなあに
いろいろ発見
たのしいな！

いちご組
お気に入り探しをしよう！

りんご組
「体験」が「知識」へ

ばなな組
自然に触れよう

すいか組
自然の不思議!!



4月の感覚保育の様子

今年度の感覚保育は、進級して3日目から開始しました。交流保育が初めてのりんご組さんは、まずマグネットの持ち運びや、他クラスへの訪問の方法をりんご組で紹介され、いざ感覚保育へ！

恐る恐るホールのドアが開き、隙間から目だけがキョロキョロ。ホールで待っていた職員と目が合うとニッコリ笑顔。ホールに来たら『感覚保育に来ました』と言ってねと伝え、翌日には堂々とやってきていました。

感覚保育での定員は全員で15名。りんご組さんは、一人ずつ使い方を紹介していく為4名を上限にしています。ばなな組すいか組は、すっかり活動も定着し、時にはりんご組さんに声を掛けてくれる“小さな先生”になってきています。

感覚保育・調理保育の様子は、ほんの一部ですが画像に納めHPで紹介します（5月～）。幼児組さんが楽しんでいる様子や真剣な様子が見られますので、乳児組さんも是非覗いてみて下さい。

尚、HP画像は同意（個人情報保護に伴う同意書）を頂いている方のみ掲載致します（5月～）。

